

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

佐藤農機鑄造株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県福山市手城町3-25-25

(3) 業種

2251 鋳鉄鑄物製造業(鑄鉄管, 可鍛鑄鉄を除く)

2 計画の期間

本計画の期間は, 平成22年度を基準年度とし, 平成30年度から令和2年度までの3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量														
実績に対する自己評価														

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **生産量(t)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
	平成	年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度		
エネルギー起源CO2	0.90		0.81 10.0	0.94	0.95	0.91				
非エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
温室効果ガス排出量総計	0.90		0.81 10.0	0.94	0.95	0.91				
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.36		0.33 8.3	0.34	0.35	0.34				
実績に対する自己評価	エネルギー消費原単位として原単位ベース年1%の削減ができていないと思われる。									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	エネルギー消費原単位 年1%の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空気圧縮機をインバーター式に更新</li> <li>・ 空気圧縮機の吐出圧力の低減</li> <li>・ 圧縮空気の配管、及び機器の空気漏れの低減</li> <li>・ 鋳物溶解炉開口部の放熱損失低減</li> <li>・ 変圧器をトッランナー変圧器に更新</li> <li>・ 集塵機のダスト排出方法を見直し、不要になる機器を撤去</li> <li>・ 水銀灯をLED器具に更新</li> <li>・ 蛍光灯をLED器具に更新</li> </ul>
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。